

HDM8000用いすゞソフト(2023年2月現在/対応年式1999年8月～2018年まで)

作業サポート機能とアクティブテストの対応項目詳細は4/6ページ以降を参照下さい。エーミング機能の対応状況は別にホームページに掲載している「国産トラック4社エーミング対応機能一覧」を参照ください。

対象システム	診断機能					
	DTC読取/消去	FFD	データモニタ	アクティブテスト	作業サポート	カスタマイズ
エンジン	○	○	○	○	○	
ハイブリッド	○		○			
トランスミッション	○		○		○	
3000SP	○		○			
A581	○		○			
ACT(Air Control Transmission)	○		○			
Allison 3000(Gen 5)	○		○			
AMT	○		○			
AT A460	○		○			
AT(Allison)	○		○			
Smoother-Ex	○		○			
Smoother-Ex(MYY)	○		○			
Smoother-Fx	○		○			
Smoother-Fx(MEB9)	○		○			
Smoother-Fx(MZW)	○		○			
Smoother-Fx(MZX)	○		○			
Smoother-Fx(MZZ)	○		○			
Smoother-G	○		○			
Smoother-G(MJX12)	○		○			
Smoother-G(MJX16)	○		○			
Smoother-Gx(MEB9)	○		○			
Smoother-Gx(MJX12)	○		○			
Smoother-Gx(MJX16)	○		○			
T280(Gen 5)	○		○			
T280/T350(Gen 4)	○		○			
T280/T350(Gen 5)	○		○			

- 各種診断機能のご利用に当っては、事故防止の為、自動車メーカー発行の整備解説書でシステムの仕様、点検要領等を事前にご参照下さい。
- 車両により、使用出来る診断機能が異なります。また自動車メーカーによる予告無き車両の仕様変更等により、診断機能が使用出来ない場合がございます。
- 本資料の記載内容は予告なく変更する場合がございます。

HDM8000用いすゞソフト(2023年2月現在/対応年式1999年8月～2018年まで)

作業サポート機能とアクティブテストの対応項目詳細は4/6ページ以降を参照下さい。エーミング機能の対応状況は別にホームページに掲載している「国産トラック4社エーミング対応機能一覧」を参照ください。

対象システム	診断機能					
	DTC読取/消去	FFD	データモニタ	アクティブテスト	作業サポート	カスタマイズ
インヒビター	○		○			
ABS/EBS	○				○	
ABS 6	○		○			
ABS 8	○		○			
ABS/ASR	○		○			
ABS/ASR ADVICS	○		○			
ABS/ESC	○		○			
ABS/ESC/AEBS	○		○			
ABS/IESC	○		○			
ABS6/IESC	○		○			
ANBH	○		○			
EBS(Knorr)	○		○			
EBS(Wabco トラクタ)	○		○			
EBS/IESC	○		○			
ESC(with EBS)	○		○			
HSA	○		○			
HSA(ISS&HSA)	○		○			
エアバッグ	○		○			
SRS	○		○			
SRS(Denso)	○		○			
アイドリングストップ	○		○		○	
ecostop	○		○			
ISS(Idle Stop System)	○		○			
ISS/HSA(ecostop/HSA)	○		○			

- 各種診断機能のご利用に当っては、事故防止の為、自動車メーカー発行の整備解説書でシステムの仕様、点検要領等を事前にご参照下さい。
- 車両により、使用出来る診断機能が異なります。また自動車メーカーによる予告無き車両の仕様変更等により、診断機能が使用出来ない場合がございます。
- 本資料の記載内容は予告なく変更する場合がございます。

HDM8000用いすゞソフト(2023年2月現在/対応年式1999年8月～2018年まで)

作業サポート機能とアクティブテストの対応項目詳細は4/6ページ以降を参照下さい。エーミング機能の対応状況は別にホームページに掲載している「国産トラック4社エーミング対応機能一覧」を参照ください。

対象システム	診断機能					
	DTC読取/消去	FFD	データモニタ	アクティブテスト	作業サポート	カスタマイズ
ISS/HSA(ecostop/HSA/BLS/VCM)	○		○			
アイドリングストップ(BCM)	○		○			
アイドル ストップ (見守り)			○			
EDU	○		○			
みまもり	○		○		○	
17 MIMAMORI	○		○			
パルス整合器	○		○			
パルス整合器(メータ内蔵)			○			
パルス整合器(単体)			○			
イモビライザ	○		○			
ボディ	○		○	○	○	
HSA	○		○			
エアサス	○		○			
エア サスペンション ニーリング	○		○			
コーナリングランプ制御	○		○			
ミリ波車間クルーズ	○		○			
運転集中度モニタ	○		○			
ANBH	○		○			
SCR(尿素)	○		○	○	○	
ドアコントロール	○		○			
17 BCM	○		○			
BCM	○		○			
VAT	○		○			
イモビライザー	○		○			
キーレスライド	○		○			

- 各種診断機能のご利用に当っては、事故防止の為、自動車メーカー発行の整備解説書でシステムの仕様、点検要領等を事前にご参照下さい。
- 車両により、使用出来る診断機能が異なります。また自動車メーカーによる予告無き車両の仕様変更等により、診断機能が使用出来ない場合がございます。
- 本資料の記載内容は予告なく変更する場合がございます。

HDM8000用いすゞソフト(2023年2月現在/対応年式1999年8月～2018年まで)

対象システム	診断機能					
	DTC読取/消去	FFD	データモニタ	アクティブテスト	作業サポート	カスタマイズ
ステレオカメラ	○		○			
運転集中度モニタ	○		○			
車両制御ECU(VCM)	○		○			
CAN コンバータ(FMS)	○		○			
DTU	○		○			
パルス整合器			○			
故障診断装置	○		○			
地図ユニット	○		○			
22DTU	○					

HDM8000用いすゞソフト・アクティブテスト機能詳細(2019年12月現在)

対象システム	アクティブテスト機能	
エンジン	<ul style="list-style-type: none"> ●パワーバランス ●インジェクタテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ●EGR 制御 ●ターボチャージャー制御、
ボディ	<ul style="list-style-type: none"> ●アンサーバックテスト ●ブローリレーテスト ●コンプレッサーリレーテスト ●ドアロックテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ●ドアアンロックテスト ●ルームライトテスト ●ワイパーテスト
SCR	<ul style="list-style-type: none"> ●尿素戻しバルブ ●尿素水タンクヒータ冷却水制御バルブ 	<ul style="list-style-type: none"> ●尿素水インジェクタ
ハイブリッド	<ul style="list-style-type: none"> ●M/Gウォーターポンプテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ●M/Gラジエーターファンテスト

●各種診断機能のご利用に当っては、事故防止の為、自動車メーカー発行の整備解説書でシステムの仕様、点検要領等を事前にご参照下さい。
 ●車両により、使用出来る診断機能が異なります。また自動車メーカーによる予告無き車両の仕様変更等により、診断機能が使用出来ない場合がございます。
 ●本資料の記載内容は予告なく変更する場合がございます。

HDM8000用いすゞソフト・作業サポート機能詳細①(2022年2月現在)

対象システム	作業サポート機能		
エンジン	<ul style="list-style-type: none"> ●DPD強制再生 ●DPD 強制ゆっくり再生 ●DPD 再生データクリア ●インジェクタ補正(ID 呼出し、手動ID 登録) ●オイル交換時期リセット ●フューエルポンプ調整リセット ●エンジン始動回数書込み 	<ul style="list-style-type: none"> ●スタータ交換後始動回数書込み ●車体番号読取 ●ECU ID 読取 ●アクセルペダル位置学習値リセット ●DPD再生データリセット ●エンジンオイル交換後リセット ●排気管インジェクターエア抜き 	<ul style="list-style-type: none"> ●フューエル サプライポンプ学習リセット ●噴射制御α学習値クリア ●A/Fしきい値クリア ●スロットル アイドル学習値クリア ●スロットル 全閉学習値クリア
SCR	<ul style="list-style-type: none"> ●尿素水タンクヒータ冷却水制御バルブ ●SCR 触媒データリセット ●NOxセンサ1 リセット ●排気ガス温度3リセット ●尿素水噴射制御モジュールリセット 	<ul style="list-style-type: none"> ●酸化触媒データリセット ●DPD データリセット ●尿素水インジェクターリセット 	
トランスミッション	<ul style="list-style-type: none"> ●エンジン型式のプログラミング ●トランスミッションのプログラミング ●高所作業のプログラミング ●スピードメーターギヤのプログラミング ●PTO エンジン回転数プログラミング ●ファイナルギヤのプログラミング ●タイヤサイズのプログラミング 	<ul style="list-style-type: none"> ●タイヤ補正率のプログラミング ●ABS装着のプログラミング ●DTCコード情報クリア ●クラッチ学習値の消去 ●DTC全学習値クリア ●ギアポジション学習値消去 	<ul style="list-style-type: none"> ●ギア学習値の消去 ●クラッチ補正值の消去 ●クラッチMV情報の消去 ●クラッチ摩耗情報のクリア
みまもり	<ul style="list-style-type: none"> ●搭載ECU情報更新 ●エンジン型式のプログラミング ●トランスミッションのプログラミング ●ファイナルギヤのプログラミング 	<ul style="list-style-type: none"> ●タイヤサイズのプログラミング ●AD入力更新 	
ISS	<ul style="list-style-type: none"> ●アイドルリングストップシステムメンテナンスデータクリア ●ISSメンテナンスデータクリア ●ISS運行データクリア ●アイドルリングストップシステム 運行データクリア 		
ABS	<ul style="list-style-type: none"> ●タイヤ径書込み 		
ボディ	<ul style="list-style-type: none"> ●エンジンオイル寿命警報用距離クリア ●T/Mオイル寿命警報用距離クリア ●セルモータ始動回数クリア 	<ul style="list-style-type: none"> ●ECU ID 読取 	
ハイブリット	<ul style="list-style-type: none"> ●ライフリセット要求 	<ul style="list-style-type: none"> ●バッテリーライフリセット要求 	<ul style="list-style-type: none"> ●エンジン始動回数書込み
VAT	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラ学習 	<ul style="list-style-type: none"> ●レーダ学習 	<ul style="list-style-type: none"> ●AEBSカウンターリセット

- 各種診断機能のご利用に当っては、事故防止の為、自動車メーカー発行の整備解説書でシステムの仕様、点検要領等を事前にご参照下さい。
- 車両により、使用出来る診断機能が異なります。また自動車メーカーによる予告無き車両の仕様変更等により、診断機能が使用出来ない場合がございます。
- 本資料の記載内容は予告なく変更する場合がございます。

HDM8000用いすゞソフト・作業サポート機能詳細②(2023年2月現在)

対象システム	作業サポート機能		
ステレオカメラ	●カメラエイミング ●カメラ検査	●カメラエイミング クリア	●カメラ再エイミング
IPM (Image Processor Module)	●カメラエイミング		
レーダー	●レーダー学習		
ミリ波車間クルーズ	●レーダ学習フラグ ●操舵角オフセット	●レーダ学習要求	●レーダ学習日付調整
運転集中度モニタ	●0度オフセット修正		
エア サスペンション ニーリング	●車高調整バルブ ●左前バルブ ●標準車高設定 ●ニーリング量設定	●前側バルブ ●右後バルブ ●車高アップ量設定	●後側バルブ ●左後バルブ ●車高下げ切り量設定
アイドリングストップ	●Gセンサ0点学習	●ステアリングアングルセンサー学習	
ecostop	●Gセンサ0点学習		
HSA (ISS&HSA)	●Gセンサ0点学習		
コーナリングランプ制御	●Gセンサ0点学習		
車両制御ECU(VCM)	●Gセンサ0点学習	●ステアリングアングルセンサー学習	
SRR(Front Left)	●初期データ設定	●取付位置データリセット	
SRR(Front Right)	●初期データ設定	●取付位置データリセット	
SRR(Rear Left)	●初期データ設定	●取付位置データリセット	
SRR(Rear Right)	●初期データ設定	●取付位置データリセット	

- 各種診断機能のご利用に当っては、事故防止の為、自動車メーカー発行の整備解説書でシステムの仕様、点検要領等を事前にご参照下さい。
- 車両により、使用出来る診断機能が異なります。また自動車メーカーによる予告無き車両の仕様変更等により、診断機能が使用出来ない場合がございます。
- 本資料の記載内容は予告なく変更する場合がございます。